



玉名市名誉市民・金栗四三ゆかりの地をめぐる

金栗四三マラニック



ランナーなら一度は走ってみたいコースです。



住家を訪ねるコース

9.5km

新玉名駅から金栗さんが約50年過ごした玉名市小田地区を往復するコースです。豊かな田園地帯を抜け、ランナーにとってのパワースポット、金栗さんの住家やお墓などを訪ねます。「体力 気力 努力」と刻まれた石碑を見ると本当にそれが大事なんだなということをひしひしと感じることができますよ。

START

JR新玉名駅

若き日の金栗翁の銅像前がスタート地点。ここから豊かな田園風景の中を金栗翁が約50年暮らした小田地区を往復します



玉杵名大橋

新玉名駅から2.1km

菊池川にかかる橋。金栗翁が現役ランナーだった頃は、橋は架かっておらず、渡し舟で行き来していました。



小田地区

新玉名駅から3.7km

東京から帰郷後に過ごした小田地区。田んぼや畑の中の道を、金栗翁は90才をすぎても背筋を伸ばして毎日散歩をしていたそうです。



金栗四三翁住家・資料館

新玉名駅から4.4km

金栗翁は22歳の時に小田地区の池部家の養子になり、東京と行き来しながらこの家で暮らしました。現在は資料館として愛用品などが展示公開されています。



金栗四三翁墓所

新玉名駅から4.4km

玉名平野を見渡せる丘には、金栗翁、奥さんのスヤさんが眠る池部家の墓所があり、格言「体力 気力 努力」が刻まれた石碑があります。また近くには家族と遊んだ「金栗瀬戸公園」もあります。



GOAL

往路と同じ道に戻る

マラニックは自分のペースで楽しみながら走ることがポイントです。

公式動画

大河ドラマ「いだてん」の大ファンだった私は、ドラマでも見た高瀬船着場跡などを走れるコースで大興奮。しかも主人公の中村勘九郎さんに走り方を教えた金哲彦さん(金ちゃんとは同級生です)が案内役で最高ですね。走る前に、動画で私の小ネタ解説を聞いておくと、コースの魅力もアップしますよ。皆さん「すずっ、はっはっ」の呼吸もたまり取り入れて楽しく走ってくださいね。



街めぐりコース

11.4km

新玉名駅を起点に金栗翁に関する資料を収蔵している「歴史博物館ころろピア」や歴史的遺産が数多く残る「高瀬裏川」、大河ドラマのロケ地になった「俵ころがし」、金栗さんの母校玉名高校(旧制玉名中学)玉名温泉など玉名の観光スポットと金栗さんゆかりの地をめぐる。途中でラーメンなど玉名グルメを楽しむこともできます。

START

JR新玉名駅

若き日の金栗翁の銅像前がスタート地点。ここから歴史風情あふれる高瀬地区、玉名温泉などをめぐります



歴史博物館ころろピア

新玉名駅から2.4km

金栗翁が家族に当たった手紙や子供の頃の成績表など金栗翁を深く知ることができる資料が数多く収蔵されています。(展示は不定期開催)



高瀬地区/高瀬裏川水際緑地公園

新玉名駅から3.5km

高瀬は、南北朝時代から菊池川の水運を利用した港町、商人の町として賑わい、高瀬裏川には、石垣や船着場などの歴史的遺産が今も数多く残っています。



俵ころがし(高瀬船着場跡)

新玉名駅から4.4km

古くから米の集積地だった玉名市。この船着場の石畳で米俵をころがして船に積み込んでいました。大河ドラマ「いだてん」の米の積み出しシーンもここで撮影されました。



JR玉名駅

新玉名駅から6.6km

以前は高瀬駅という名称でした。玉名から東京へ、そしてオリンピックへ。金栗翁が青雲の志を抱いて何度も旅立った駅です。



玉名高校

新玉名駅から7.1km

金栗翁が通った学校(旧制玉名中学)です。校庭には晩年のおだやかな表情の金栗翁の銅像が建てられています。



疋野神社

新玉名駅から8.1km

2千年の歴史を持つ肥後の国の古名社。この神社には長者伝説があり、「長者の泉」からは清らかな御神水が湧き出ており、パワースポットとしても知られています。



立願寺公園 しらさぎの足湯

新玉名駅から9.1km

白鷺が傷を癒したと言われる玉名温泉。温泉街の入口にある足湯は、全長約20m。宿泊できない方でも玉名温泉を楽しむのに最適。無料で利用できます。



GOAL

JR新玉名駅

玉名の文化、自然、歴史を走りながら体感できます！

